

⑫ 公開実用新案公報 (U) 平1-101779

⑬ Int. Cl.¹
B 25 C 5/02識別記号 庁内整理番号
Z-7712-3C

⑭ 公開 平成1年(1989)7月10日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 ステーブルクリンチャ

⑯ 実 頼 昭62-198839
⑰ 出 頼 昭62(1987)12月28日

⑮ 考案者	秋沢 信行	東京都中央区日本橋箱崎町6番6号	マツクス株式会社内
⑮ 考案者	龟井 康夫	東京都中央区日本橋箱崎町6番6号	マツクス株式会社内
⑮ 考案者	金井 俊幸	東京都中央区日本橋箱崎町6番6号	マツクス株式会社内
⑮ 考案者	工藤 靖則	東京都中央区日本橋箱崎町6番6号	マツクス株式会社内
⑯ 出願人	マツクス株式会社	東京都中央区日本橋箱崎町6番6号	
⑯ 代理人	弁理士瀬川幹夫	東京都中央区日本橋箱崎町6番6号	

⑲ 実用新案登録請求の範囲

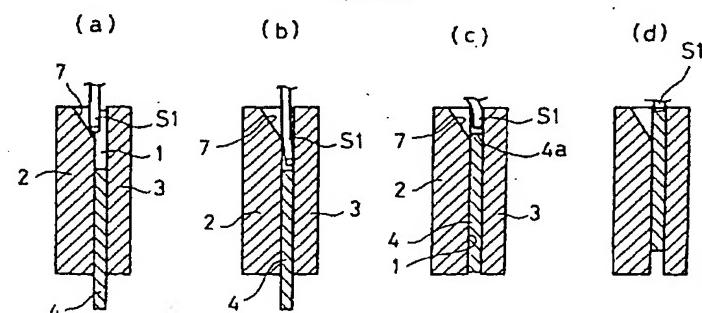
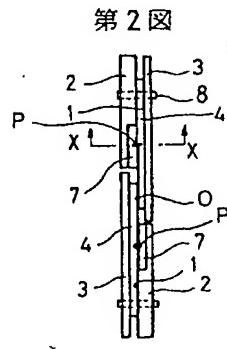
ステーブルと略同幅の溝幅を有する折曲げ溝をはさんで相対向する第1の固定壁部材及び第2の固定壁部材と、上記折曲げ溝内に配置されて該折曲げ溝内に案内されたステーブル脚の先端を折り曲げる可動クリンチャ部材とからなる一対のステーブル脚折り曲げ手段を点対称となるように配置し、上記第1の固定壁部材には被綴り材を貫通したステーブル脚の先端を上記折曲げ溝内に案内する傾斜面を形成し、上記可動クリンチャ部材を、その上端面が上記第1の固定壁部材の傾斜面の下端よりも下方の待機位置から上記第2の固定壁部材の上端面近傍までの範囲を移動可能に形成したことを特徴とするステーブルクリンチャ。

図面の簡単な説明

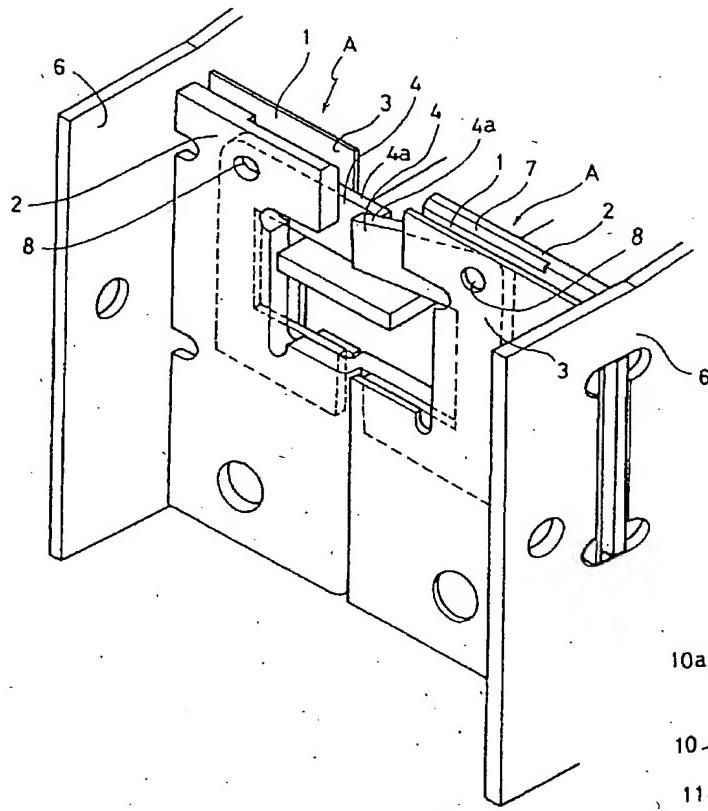
第1図は本考案に係るステーブルクリンチャを備えたホツチキスのクリンチ部の斜視図、第2図は上記ステーブルクリンチャの平面図、第3図

a, b, c, dはそれぞれ第2図のX-X線上の断面により上記ステーブルクリンチャによるステーブル脚の折り曲げ態様を示す説明図、第4図はステーブル脚の折り曲げ完了状態のステーブルクリンチャの平面図、第5図a, bは上記ステーブルクリンチャにより折り曲げられたステーブルの平面図及び側面図、第6図は従来のステーブルクリンチャの平面図、第7図a, bは上記従来のステーブルクリンチャによるステーブル脚の折り曲げ態様説明図であり、第8図a, bはそれぞれ第7図のY-Y線上の断面により上記従来のステーブルクリンチャによつて折り曲げられたステーブルの平面図及び側面図である。

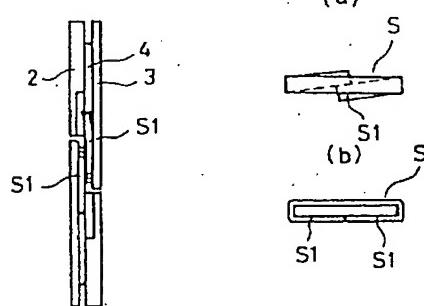
符号A……折り曲げ手段、S1……ステーブル脚、1……折曲げ溝、2……第1の固定壁部材、3……第2の固定壁部材、4……可動クリンチャ部材、7……傾斜面。



第1図

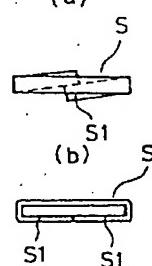


第4図

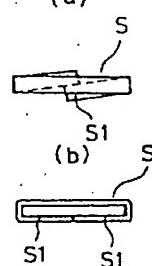


第5図

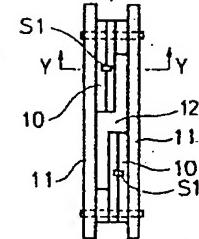
(a)



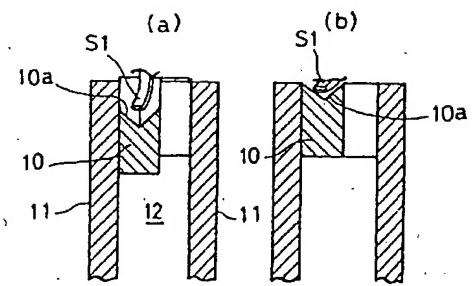
(b)



第6図



第7図



第8図

